

中学公民プリント（過去問類似）

基本的人権

名前

得点

/9

問1 現代の情報化社会において、氏名、性別、生年月日などの特定の個人を識別できる情報の流出を防ぐため、2003年に「個人情報保護法」が制定されました。この法律が制定された背景にある、自分の情報を適切に管理しようとする権利の考え方として、最も適切なものはどれか。（2021年 秋田県公立入試 類似）

1. プライバシーの権利 2. 知る権利 3. 環境権 4. 請求権

問2 日本において「環境権」という考え方が広く主張されるようになった背景と、その性質について説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2020年 長野県公立入試 類似）

1. 高度経済成長期に深刻な公害が発生したことを受け、良好な環境を維持・回復することを求めて提唱された。
2. 高度情報化社会の進展に伴い、個人のプライベートな情報がみだりに公開されないよう求める権利として提唱された。
3. 行政が独占している情報の開示を求めることで、国民の主権者としての判断を助けるために提唱された。
4. 平和のうちに生存する権利を確保するため、軍備の縮小や非核三原則の法制化を求めるために提唱された。

問3 日本国憲法第25条において、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と規定されている権利の名称を選びなさい。（2024年 栃木公立入試 類似）

1. 生存権 2. 環境権 3. 請求権 4. 自由権

問4 「知る権利」を具体的に実現するため、行政機関が作成・保有する文書を、国民の請求に応じて原則として開示することを定めた仕組みを何といいますか。（2021年 宮城県公立入試 類似）

1. 情報公開制度 2. 選挙管理制度 3. 社会保障制度 4. 公聴会制度

問5 日本国憲法に示されている「公共の福祉」の役割と、それに基づく制限の考え方として最も適切な説明はどれですか。（2024年 三重公立入試 類似）

1. 個人の尊重を前提としつつ、人権と人権が衝突した際に互いの権利を調整する役割
2. 国の財政を安定させるために、個人の自由よりも国家の利益を常に優先させる役割
3. 経済的に困窮している人々に対し、国が生存権を保障して最低限度の生活を支える役割
4. 人種や信条によって差別されることなく、すべての国民を等しく扱うことを求める役割

問6 「表現の自由」は民主主義社会において非常に重要な権利ですが、無制限に認められるわけではありません。報道や出版活動において、他者の個人的な事柄をみだりに公開しないよう配慮が求められる、対立しやすい権利として最も適切なものはどれか。（2019年 香川公立入試 類似）

1. プライバシーの権利 2. 環境権 3. 知る権利 4. 参政権

問7 日本国憲法第25条に記された「すべて国民は、健康で文化的な（ ）を営む権利を有する」という一節において、（ ）に当てはまる語句として正しいものを選びなさい。（2017年 長野県公立入試 類似）

1. 最低限度の生活 2. 最大限の自由 3. 平均的な経済活動 4. 平等な社会生活

問8 人権の概念は歴史とともに拡大・国際化してきました。18世紀後半に自由や平等をうたったフランス人権宣言、1919年に世界で初めて生存権を明記したドイツのワイマール憲法、そして第二次世界大戦後の1948年に採択された世界人権宣言について、成立した年代が古い順に並んでいるものはどれですか。（2021年 鹿児島県公立入試 類似）

1. フランス人権宣言 → ワイマール憲法 → 世界人権宣言
2. ワイマール憲法 → フランス人権宣言 → 世界人権宣言
3. フランス人権宣言 → 世界人権宣言 → ワイマール憲法
4. 世界人権宣言 → フランス人権宣言 → ワイマール憲法

問9 日本国憲法が保障する基本的人権のうち、正当な理由や裁判官が発行する令状がなければ、警察などの国家権力によって逮捕されたり、住居を捜索・押収されたりすることがない自由を何といいますか。（2016年 奈良公立入試 類似）

1. 身体的自由 2. 経済活動の自由 3. 精神の自由 4. 社会権

答え合わせ・解説

問1	答え 1 プライバシーの権利	コンピュータによって膨大なデータが管理されるようになり、個人の情報が本人の知らないところで利用・悪用される危険性が高まりました。これに対抗し、自分の情報を守り管理するためにプライバシーの権利という考え方が不可欠となり、その権利を具体的に保護するために個人情報保護法が作られました。
問2	答え 1 高度経済成長期に深刻な公害が発生したことを受け、良好な環境を維持・回復することを求めて提唱された。	環境権は、1960年代の激しい公害被害から教訓を得て、国民が健やかに暮らすための環境を法的に守るために生まれました。これには、日照権（日光を享受する権利）や静穏権（騒音のない環境で過ごす権利）なども含まれ、環境アセスメント（環境影響評価）制度の導入を後押しする理論的根拠の一つにもなっています。
問3	答え 1 生存権	日本国憲法第25条は、人間が人間らしく生きるための基盤となる「生存権」を保障しています。これは「社会権」の一種であり、国に対して人間らしい生活ができるよう要求する権利としての側面を持っています。特に「健康で文化的な最低限度の生活」というフレーズは非常に重要です。
問4	答え 1 情報公開制度	政府がどのような意思決定を行っているかを透明化し、国民が行政の内容を監視できるようにするための具体的な仕組みです。1999年に「情報公開法」が制定され、国レベルでの開示請求が可能になりました。また、多くの地方公共団体でも同様の「情報公開条例」が制定されており、民主政治を支える重要な基盤となっています。
問5	答え 1 個人の尊重を前提としつつ、人権と人権が衝突した際に互いの権利を調整する役割	公共の福祉は、個人の自由を制限すること自体が目的ではなく、すべての人の人権を最大限に尊重するために、やむを得ず生じる「権利の濫用」や衝突を「調整」するために存在します。例えば、表現の自由があっても他人の名誉を傷つけてはならない、といった制限がこれにあたります。これに対し、国家の利益を無条件に優先する考え方は日本国憲法の立憲主義とは異なります。
問6	答え 1 プライバシーの権利	表現の自由に基づいて行われる報道や出版などは、個人の私生活に関する情報を公開してしまうことで、プライバシーの権利や名誉権を侵害する場合があります。そのため、公共の利益とのバランスを考慮し、司法の場で調整が行われることがあります。
問7	答え 1 最低限度の生活	憲法第25条が保障するのは「最低限度の生活」です。ここでいう「最低限度」とは、単に生命を維持するだけでなく、「健康で文化的」という言葉が添えられている通り、人間としての尊厳を保つことができる水準を指しています。この理念に基づき、生活保護法などが制定されています。
問8	答え 1 フランス人権宣言 → ワイマール憲法 → 世界人権宣言	18世紀後半の市民革命によって「自由権」を中心としたフランス人権宣言が誕生し、20世紀に入ると第一次世界大戦後のドイツで「社会権（生存権）」を世界で初めて規定したワイマール憲法が制定されました。その後、第二次世界大戦における甚大な人権侵害の反省から、1948年に国連で世界人権宣言が採択され、人権の概念は国際的な広がりを見せるようになりました。
問9	答え 1 身体の自由	国家権力による不当な拘束から個人を守るための権利であり、自由権のなかでも最も基本的なものの一つです。日本国憲法では、現行犯などの例外を除き、司法官憲（裁判官）が発する令状がなければ、逮捕や捜索などの強制的な処分を受けないことが定められています。